

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和3年3月25日

提出区分	実績	整理番号	9	課題区分	C			
横断的な課題	北アルプスの雄大な自然と安曇野の田園風景を活かした観光振興							
地域重点政策	2 四季折々に訪れ、北アルプスと安曇野の自然を満喫できる観光地域づくり						北アルプス地域振興局	
実施機関	北アルプス地域振興局			担当課	所属	企画振興課		
事業名	北アルプス地域魅力発信事業				電話	0261-23-6501		
					E-mail	kitachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	北アルプス地域の魅力を広く全国へ発信することにより、北アルプス地域への来訪者の増加を図る契機とする。						
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・当地域への観光客数はこの10年間約700万人で推移し増えておらず、またウインターシーズン(冬)に比べグリーンシーズン(春～秋)に少ない傾向 ・当地域の主要産業である観光産業の雇用安定のため、グリーンシーズンに適したサイクリングや広域連携による観光スポットの魅力発信が必要 						
	内容 (変更後の内容)	<p>○北アルプス地域サイクリングモデルコースマップ(日本語版・英語版)の配布 あらゆる機会を通じて、R1に作成した北アルプス地域サイクリングモデルコースマップ(日本語・英語版)を配布し、北アルプス地域の魅力を全国に発信する。</p> <p>○北アルプス地域サイクリングモデルコースマップ(中国語版、韓国語版)の原稿作成 新たに中国語版、韓国語版の原稿(電子データ)を作成する。印刷・配布については、新型コロナの収束状況を見ながらR3年度以降に実施する。</p> <p>○広域観光マップ「ながの・にいがた うみやまイラストマップ」2020版の印刷 近隣県(新潟県)や県内他地域と連携して、広域観光マップを印刷・配布し、北アルプス地域の魅力を発信する。</p>						
	事業期間	令和2年12月 ~ 令和3年2月						
事業費等	(単位:円)							
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考				
	北アルプス地域サイクリングモデルコースマップ多言語化事業	マップの中国語版・韓国語版の原稿作成	96,800					
	広域観光情報発信事業	「ながの・にいがた うみやまイラストマップ」の印刷	252,752	原画修正費に応じて印刷部数を調整				
	合計		349,552					
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況			
	北アルプス地域サイクリングモデルコースマップ(日本語・英語版)配布		2000部	2000部	● 達成			
	広域観光マップを配布する管内の観光事業所・施設数		15施設	15施設	○ 一部達成			
					○ 未達成			
事業実績・成果	<p>○北アルプス地域サイクリングモデルコースマップ(日本語版・英語版)の配布 大町合同庁舎(100部)、白馬村(600部)、大町市観光協会(600部)、松本地域振興局(300部)、松本空港管理事務所(300部)への配布により2,000部配布した。</p> <p>○北アルプス地域サイクリングモデルコースマップ(中国語版・韓国語版)の原稿作成 アフターコロナを見据え、中国語版・韓国語版の原稿を作成した。印刷・配布はR3年度以降実施予定。</p> <p>○広域観光マップ「ながの・にいがた うみやまイラストマップ」の配付 観光客の広域的な周遊を促進するため、合同庁舎のほか、市町村観光協会・観光局・観光連盟を通じ、主要観光施設等15施設で配布した。(合同庁舎700部、大町市観光協会1,900部、池田町観光協会1,000部、松川村観光協会1,200部、白馬村観光局2,500部、小谷村観光連盟1,200部)</p>							

今後の方向性	「モデルコースマップ」や「ながの・にいがた うみやまイラストマップ」を活用し、北アルプス地域への来訪者増加につなげる。
--------	---